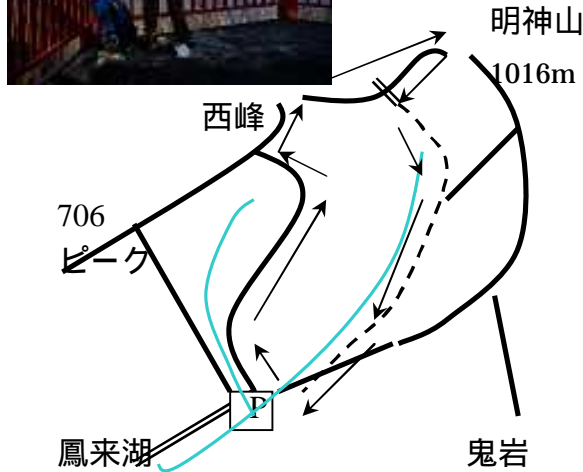


12 月度	例会 個人	山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL : 中山 正夫
山 域	奥三河	山行日	08 年 12 月 20 日 (土)	報告日	1 / 14		
山 名	明神山						

山行目的	バイク単独でポッカ	コースタイム (天候 : 天気図記号)
------	-----------	---------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リダ-
原紙:集会
担当者



2.5 万分の 1 地図 : 三河大野

12/20(土) 晴れ
04:50 自宅発
豊川 新城 宇連ダム
06:50 栃ノ木沢登山口着
07:25 登山口発
07:55 ~ 08:20 直登尾根
09:05 ~ 15 南西尾根分岐
09:35 西峰
09:48 明神山頂上着
10:10 頂上発
11:00 栃ノ木沢出合
11:35 登山口
田口関谷醸造 鳳来寺
自宅 16:50 着



山行報告 12/20(土)4:50 自宅発で宇連ダム(鳳来湖)の栃ノ木沢登山口でバイクを止める 6:50。しっかり着込んだ服を軽装に着替える。当初計画した沢ルートをやめて、いきなり鎖場から始まる、直登尾根ルートとする。やせ尾根の岩場が連続して面白い。岩場が一段落したところで、朝食のおにぎりを食べる。しばらくは緩やかに登る尾根道を樹間の赤テープに導かれて行き、9 時過ぎに南西尾根との分岐に着く、天気晴れで、木漏れ日の中で休憩は寒くはない。西峰までは急登で汗をかく。西峰は電波塔がたっており、資材運び用のモノレールが急斜面をなめるようにつながっている。一旦コルに下りて 9:48 に本峰着。展望台に登ると、富士山や南の聖岳が白く輝いて見える。一旦コルまで戻り栃ノ木沢ルートを下る。ジグザグに広い沢を下り、やがて、左岸の尾根の真ん中をトラバースする。時々岩場や崩落地があるが、慎重に渡れば問題なし。11:35 にバイクの所までもどる、朝 1 台も無かった車が、6 台、下の駐車場にも 5 台あり、人気のコースのようだ。設楽町の田口に回り道して、蓬萊泉の酒を買って、16:50 自宅着。

(感想)インターネットで明神山には、直登尾根ルートがあるのを知った。初めての直登尾根ルートは岩尾根でおもしろかった。下りも初めての栃ノ木沢ルートを下った。栃ノ木沢は沢登りが有名みたいだが、登山道はそれとは違いトラバースの長い一般ルートだった。

リーダー所見 ポッカを兼ねた山行で、10 リットルのポリタンに水を入れて登ったが、最初の鎖場で後ろに引かれてちょっと苦労したが、何とか頂上まで行けてよかった。明神山には、関東方面の人が岩場を求めて入り、顕著な尾根には、全て道が出来ているみたいだ。また、いつか別ルートを探して登ってみたい。

岩尾根の冷たい壁に凍え指
西峰に初めて足跡霜柱
朽ち果てた小屋もしずかに栃木沢
小夜野

確認
(リダ-)

中
09/01/12
山

作成
(報告者)

09/01/12
山